

学習指導センターだより

第7号〔令和7年10月23日(木)〕

〒949-6680 南魚沼市六日町 865 南魚沼市民会館2F 南魚沼市学習指導センター

☎:025(773)6702 Fax:025(773)6703 Eメール:mgakusen@minamiuonuma.ed.jp

ホームページ URL:<https://www.minamiuonuma.ed.jp/1570003> [南魚沼市学習指導センター]で検索



「叱らない指導」「ぶつからない指導」は「上級の叱り」の類

今回は、奈良県の公立学校で教鞭を執っていた中嶋郁雄（なかしま・いくお）先生が提唱している「叱らない指導」「ぶつからない指導」について、ご紹介します。

最近、パワハラ、モラハラなどの言葉に象徴されるように、さまざまな「ハラスメント」が社会問題化しています。また、会社などで新入社員や若手社員に対して厳しく指導することが難しくなっているといわれます。「ほめて伸ばす」ことが増え、「叱る」ことがまるで悪いことのように感じることさえあります。

しかし、人の成長にとって「叱り」は本当に不要なのかと問われれば、多くの人が、「否」と答えるはずです。危険な行為をしていたら、命や安全を守るために、親は叱って禁じます。いじめや人に迷惑をかける行いをしていたら、いさめるために叱って教えるはずです。「叱り」は古今東西を問わず行われてきた教育的行為です。

「叱り」には、教師が子どもに真剣に向き合う姿勢が表れます。教師の姿勢に、自分（わが子）に対する真剣度を感じれば、子どもからも親からも信用を得られるはずです。反対に、叱るべきところで子どもを叱れない教師は、いざれは保護者からも子どもからも信頼を失い見限られることになってしまいます。

「叱らない指導」「ぶつからない指導」方法は、決して「子どもをまったく叱らない」というものではありません。「叱っていない」のではなく「叱られたと感じさせない」指導のことであり、「上級の叱り」の類の指導方法とも言えるものです。

中嶋先生は、次のような「叱りの4ステップ」を提唱しています。

(1) 気づかせる

まず、なぜ叱られるのか、子どもに気づかせるようにします。「何が悪いと思う?」「なぜ、叱られるの?」などと問いかげることによって、子どもに自分自身の不足に気づかせます。

(2) 納得させる

自分の過ちや不足に気づかせ、「自分が間違っていた」「先生から叱られるのは当然」と納得することで叱りを受け入れることが可能になります。

(3) 反省させる

自分の行いに対して納得して叱られることにより、子どもは心から反省することができるようになります。

(4) 改善させる

教師の叱りを受け入れて反省するからこそ、自分の行いを改善する心がけが生まれます。

今の時代には、子どもに自分と向き合って考えさせ、心から反省することができるよう導くような叱り方が必要です。子どもだけでなく保護者も納得させることができるような叱り方が、これから時代に必要不可欠な教師の力量になるでしょう。

参考文献：中嶋邦雄 「信頼される教師の叱り方」 学陽書房 (文責 山本 哲夫)

校長先生方 真剣に議論 学力向上に係る情報交換会

10月7日（火）ふれ愛支援センターにおいて、「令和7年度学力向上に係る情報交換会」を実施しました。

南魚沼市で「読む力」育成に取り組んで今年度で3年目となりました。これまで実証研究校の取組を参考にしながら、各学校それぞれで「読む力」育成の手立てを考え、取り組んできました。

4年目となる来年度からは、さらにステップアップをするという意味で、中学校区ごとに共通の実践に取り組むことが大切であると考えました。

そこで、今年度の各校の実践を紹介し合ったり、成果や課題等を共有し合ったりして、それぞれの中学校区の児童・生徒の実態を踏まえて、来年度から共通に取り組めそうな実践はどんなものがあるか、見通しをもつ機会としました。



協議の前に、教育のための科学研究所 目黒朋子様 より昨年度と今年度の市内教職員全体研修でご提案いただいた、「共書き」「視写」「教師が解像度高く教科書を読む」「RSノート」「10分予習」「助詞の穴埋め」について確認しました。また、各学校から報告いただいた実践と学習指導センターが調べたものをまとめた資料等も配布し、参考にしていただきました。

どの中学校区でも活発な議論が行われました。「子どもの実態や、学校規模が違うので、中学校区で揃えるのはなかなか難しい」という声があがる中、「大事にする活動をリストアップし、その中から各校が選択して行うと良いのでは」という案も出されました。



終了後のアンケートには、「各学校の取組、課題などを知ることができ、また、中学校区で共に取り組める活動を話し合うことができとても良かった。」「様々な具体的な話ができる有意義だった。」という感想をいただきました。

この会で話題になったことを、校長先生方から各校の研究主任等にも共有していただき、今後の中学校区ごとの研究主任会で話題にしていただきたいと思います。そして、2月に実施予定の「第2回学力向上推進研修」で、来年度の共通の取組を一層明確にしていただきたいと考えています。ご理解とご協力をよろしくお願ひいたします。（文責 荒井 一人）

11月 INFORMATION



★研修講座★ 11月実施の研修講座です。

期日	コード	研修講座	会場
11月6日(木)	Y03	《読む力育成に向けた授業づくり》 国語における「読む力」の育成（六日町小）	六日町小学校
11月14日(金)	K03	《国語》授業公開講座Ⅲ〈小学4年〉 郡市小教研指定研究	石打小学校
	S01	《算数・数学》授業公開講座Ⅰ〈小学5年〉 郡市小教研指定研究	
11月18日(火)	G04	《小中学校共通講座》④ 特別な支援を要する児童生徒の理解と対応 ～全ての子どもたちが、「分かった！」 「できた！」を実感するために～	南魚沼市民会館 研修室・会議室
11月26日(水)	R13	《理科》【重点単元別研修】 小5単元「もののとけ方」	北辰小学校
11月27日(木)	S06	《算数・数学》授業公開講座VI〈中学校〉	塩沢中学校

★学校訪問★ 11月の計画訪問・要請訪問の予定です。

期日	学校名（教科等）	期日	学校名（教科等）
11月4日(火)	三用小(外)	11月17日(月)	城内小(算)
11月7日(金)	五十沢小(国・算)、 中之島小(外)	11月19日(水)	おおまき小(算)
		11月20日(木)	赤石小(算)、浦佐小(外)
11月11日(火)	五十沢小(国・算)、 上田小(外)	11月21日(金)	北辰小(算)、栃窪小(外)
		11月26日(水)	後山小(国)、上田小(算)、 六日町中(外)
11月12日(水)	上田小(理:グラフ)	11月27日(木)	塩沢中(数)
11月13日(木)	塩沢中(国)、湯沢小(算)	11月28日(金)	塩沢小(国・算)
11月14日(金)	石打小(国・算)		

